

短期留学報告書

標記について、下記のとおり報告します。

記

○基本情報

氏名		所属	人間開発 学部	子ども支援	学科	1 年
学籍番号		留学期間	令和 2 年 2 月 ~		2 年 3 月	
留学先国・地域	アメリカ	留学先(学校)	セントマイケルズ大学			

○報告内容

1. 留学前準備(留学に参加した理由、留学の目的・目標 等) ※必須(300字以上)

私が留学に参加した理由は、大きく分けて二つあります。一つ目は、私は今、海外の保育や、子育ての文化に興味があり、将来は、日本に住む外国人の保護者が孤独にならないようにサポートしたり、海外に住んでいる日本人の保護者が孤独にならないようにサポートをしたりできるような人になりたいと考えています。そのため、英語力や異文化理解が必要になると考えたからです。二つ目は、自分自身について、まだまだ知らないことだらけで、知るためににはさまざまな考え方の人と話すことなどが必要だと考えたからです。これらのこと達成するためには、積極性がとても大事になってくると考えたため、とりあえず、全てのことに対してやってみようという精神でやってみることを目標にしました。

2. 留學中に心がけたこと、努力したこと(授業、日常生活、留学中の活動 等) ※必須(300字以上)

留学中に心がけたことは積極性です。例えば、授業ではあっていかか分からないことでも発言してみたり、日常生活では、目があつた人に声をかけてみて、友達になってお話ししたり、ご飯に誘ってみたり、自分自身が不思議に感じたことを伝えてみて、それについて、話してみたり、日本の文化について伝えてみたり、日本人の学生にあつたら、どのような英語の勉強法が効果的か聞いてみたりしました。

また、一ヶ月間全てを吸収したいと考えたため、感じたことや分かったことはすぐにメモし、毎日寝る前に日記を書くことをルーティーン化しました。

また、私は宿題や勉強など、一人でできないので、図書館に行って、計画的に行なうことを心がけました。また、図書館では、絵本を読むことで、日本の絵本との違いを学んだり、英語勉強をしたりしました。Culture partnerがおすすめの絵本を教えてくれたりもして、良い話題にもなったので良かったです。

3. 留学の成果(留学の目的・目標の達成具合、新たに発見したこと、感じたこと 等) ※必須(300字以上)

留学の成果は、英語力に関しては、自分自身の英語力の足りなさ、特にリスニングが全然できないことが分かりました。リスニングが全くできていなかったので、何か質問してくれた時なども、分からぬことがたくさんあって、とても悔しい思いをたくさんしました。また、面白そうな話を少し早く喋っているだけで、分からなくなり、とても悔しかったです。成長できたと思う点は、留学に来る前より、自分で文を作ることができるようになったと感じたところです。それは、たくさんの人と話す機会を作り、たくさん喋ろうとした結果だと思います。

異文化に関しては、さまざまなことを感じることができました。中でも、印象的だったことは、Early Childhood Learning Centerに行かせてもらいました。お昼寝の時間からおやつの時間に移る時に起きない子がいても、声はかけるけれども、無理やり起こすことをしていませんでした。日本の保育園にボランティアに行かせてもらいました。そのため無理やり起きなさいというところにとても驚きました。また、おやつの時間で先生が配っているときには、いらない食べ物には、No thank youと言っていて、先生はOkといっていた点にとても驚きました。日本の保育園では、一口だけでも食べてみようと促すことが一般的なのではないかと感じました。自由に遊ぶ時間では、それぞれの子どもたちがそれぞれやりたい遊びをしていることが印象的でした。施設の特徴は、学校というよりは、家のようになりますだと感じました。親が迎えに来た時には、全力で親のところへ走っていく姿は日本と全く変わらないなと感じ、とてもかわいいかったです。

高校に行った際にも、日本の違いをとても感じました。制服を着ていないところ、髪型や髪色が自由なところにとても驚きました。また、先生がアメリカの高校は日本のようにホールームのようなものではなく、自分の取りたい授業をとっているといって、高校から自分の授業の管理をしていることに驚きすごいなと思いました。

4. 留学の成果の活用(留学で学んだことを今後、どのように活かしたいか 等) ※必須(300字以上)

今後は、留学で感じたもっと話したい! 分からなくて悔しい!などの気持ちを絶対に忘れずに継続的に勉強していくと思います。また、アメリカでさまざまな人に親切にしてもらい、沢山の人に助けてもらったので、私も日本に来た外国人が困っていたりしたら、積極的に助けられるようになりたいと思います。

また、ほとんどの学生が水筒を持ち歩いていたことや、学校にリサイクルボックスがたくさんあることが印象的で、とても環境にやさしいことだと感じました。私は、よくペットボトルを買ってしまうので、これからはマイボトルを持ち歩こうと思いました。

将来の夢でもある、日本に住む外国人の保護者が孤独にならないようにサポートしたり、海外に住んでいる日本人の保護者が孤独にならないようにサポートをしたりできるような人になるためには、もっと日本の保育について知っておくことも大切になると感じたので、今まで以上に授業に集中して積極的に取り組んでいこうと思います。

氏名		所属	人間開発 学部	子ども支援	学科	1 年
学籍番号		留学期間	令和 2 年 2 月 ~		2 年 3 月	
留学先国・地域	アメリカ	留学先(学校)	セントマイケルズ大学			

5. 留学中の画像(お気に入りのスナップ) ※必須(画像1枚以上)

※Excelの「挿入」メニューから「画像」をクリックし、挿入する画像を選択・挿入してください。



写真の説明①運動



写真の説明②自由の女神



写真の説明③卒業式



写真の説明④お気に入りの絵本

6. 外国語での記述欄(上記1~4の項目について要約し、留学地域の言語で記述してください) ※必須(字数・語数は問わない)

This program's my goal was trying everything. So, I talked with many people, had a dinner with foreigner, ask how to learn English, and so on. I felt funny that difference cultural between America and Japan, so I will want to learn it more. When I talked with foreigner, I felt regretted, because I sometimes didn't understand what they said. So, I want to learn English hard without forgetting this emotion. I had many people kind, so I want to be kind to many people. I cannot thank you enough!!

7. その他(自由記述)

一ヶ月間全ての出来事が私にとって刺激的な出来事で、とても楽しく濃い期間でした。携帯をなくしてしまったり、沢山の人に迷惑をかけてしまったけど、みんな本当に優しくてたくさん救われました。もっと自立しなければと感じました。現地の学生ともたくさん関わってとても刺激を受けました。もっとたくさん話したいと思ったので猛勉強して、絶対にまたアメリカに行きたいです。こんな充実した期間を送らせていただきありがとうございました。